

事業主体

滝沢無人ヘリ防除利用組合

	無人ヘリ	ドローン
機体重量	約75kg ※燃料(ガソリン)、薬剤を入れると90kgを超える。	約9.5kg ※バッテリー重量を含む。
処理能力	20ha/1日(※1)	約20ha/1日(※1)
音	騒音が大きく、住宅街に近い圃場では苦情があったこともある。	騒音については静かであり、苦情等が発生した事例はない。
検査料	年に1度の機体検査料が約50万円程度で修理等が発生する場合はこれに加算される。	年に1度の機体検査料が約13万円程度。修理等が発生する場合はこれに加算される。
機体費用	約1,500万円	約250万円
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・1度の散布範囲が広い。ため、広大な1団の農地に薬剤散布をする場合については、ドローンよりも早く薬剤散布ができる。 ・燃料がガソリンであるため、ドローンのように充電が不要であるため、燃料を入れればすぐに使用できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・車体が軽いため、1~2人で軽トラ等に積込み可能。 ・飛行する際の音が小さく、住宅街に近い場所でも周囲への影響が少ない。 ・無人ヘリと比較すると、購入費用が安い。 ・無人ヘリと比較すると年間の検査料が安い。 ・操縦が無人ヘリよりも容易なため、操作について幅広い年齢層が操縦できる(操作性が高く、無人ヘリよりも小回りが効く。) ・使用後はプロペラがすぐに停止するため、移動時間を短縮できる。
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・機体が重い。 ・飛行する際の音が大きく、苦情がある場合がある。 ・ドローンと比較すると、購入費用が高い。 ・ドローンと比較すると、年間の検査料が高い。 ・使用後はプロペラが停止するまで機体の積込みができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・無人ヘリと比較すると、散布範囲が狭い。 ・バッテリーの充電が必要であり、バッテリー1個あたり40分~50分の充電時間が必要。
人員	ヘリ1台に対し軽トラ3台、作業員5~6人	ドローン1台に対し軽トラ2台、作業員3~4人
台数	市内全域2台で実施	市内全域2台で実施

(※1)1日当たり8時間労働とした場合。